

Topics  
1

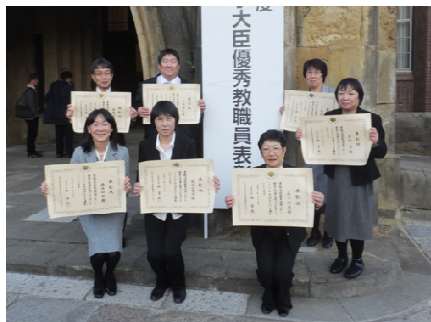
## 平成 29 年度文部科学大臣優秀教職員表彰について

平成 29 年度文部科学大臣優秀教職員表彰式が、平成 30 年 1 月 15 日（月）に東京大学安田講堂にて執り行われました。この表彰は、学校教育における教育実践等に顕著な成果を上げた教職員及び教職員組織について、その功績を表彰するとともに広く周知し、併せて我が国の教職員の意欲及び資質能力の向上に資することを目的としたものです。本県からは、過去に本県の表彰を受賞した教職員の中から選ばれた 8 名の方々が受賞されました。今後の更なる御活躍に期待いたします。



### ■表彰者一覧

氏名	所属	受賞内容	本県での過去の受賞歴
石川 利恵	南国市立十市小学校	高い専門性を活かした学校給食及び食育の推進	平成 23 年度土佐の教育実践表彰 平成 27 年度土佐の教育奨励表彰
高内 万里子	四万十市立西土佐小学校	個々に合わせた基礎学力の向上及び学級経営と校内研究の推進	平成 20 年度土佐の教育実践表彰 平成 25 年度土佐の教育奨励表彰
岩松 淑恵	高知市立南海中学校	生徒の意欲を高める教科指導・学級経営及び教職員の意識向上への取組	平成 24 年度土佐の教育実践表彰 平成 26 年度土佐の教育奨励表彰
橋詰 和世	香美市立鏡野中学校	小中連携・地域連携の推進による学力向上・生徒支援の充実	平成 25 年度土佐の教育実践表彰 平成 27 年度土佐の教育奨励表彰
今村 朋仁	高知県立高知工業高等学校	地域や教師集団を巻き込んだものづくり教育への取組	平成 19 年度土佐の教育実践表彰 平成 27 年度土佐の教育奨励表彰
名東 涼	高知県立高知農業高等学校	国語・作文・部活動指導、教育相談等、多岐に渡る学校教育の推進	平成 24 年度土佐の教育実践表彰 平成 27 年度土佐の教育奨励表彰
今岡 義則	高知県立日高養護学校 高知みかづき分校	校内研修や学級指導等を通じた地域の中学生に対する適切な進路支援	平成 23 年度土佐の教育実践表彰 平成 28 年度土佐の教育奨励表彰
片岡 貴美	高知県立高知若草養護学校 国立高知病院分校	肢体不自由教育における指導実践及び学部運営、若年教員の育成	平成 23 年度土佐の教育実践表彰 平成 27 年度土佐の教育奨励表彰



表彰者一覧は教職員・福利課ホームページからもご覧になれます。  
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310601/>



教職員・福利課 人事企画担当  
 TEL : 088-821-4901

# 「高知県保幼小接続期実践プラン」に基づく保幼小接続の取組の充実

平成 29 年 3 月に小学校学習指導要領とともに幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領の改訂(定)が告示されました。この同時改訂(定)で、資質・能力の三つの柱を踏まえ、幼児教育で育みたい資質・能力として、「知識・技能の基礎」、「思考力・判断力・表現力等の基礎」、「学びに向かう力、人間性等」の三つが記載されました。また、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」として 5 歳児卒園時までに育ってほしい具体的な姿が明確になり、幼児教育の学びの成果が小学校と共有されるよう工夫・改善されました。

県教育委員会では、これまで以上に幼児一人一人の発達や学びを小学校教育につなげ、円滑な保幼小の接続を図るため、「高知県保幼小接続期実践プラン」を作成しました。

本実践プランでは、保育所・幼稚園等における教育・保育の充実のため、既存の年間指導計画に「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を明記して編成することや、小学校における幼児期の学びを生かした生活や授業展開のために必要なスタートカリキュラムとして実践する 1 年生の時間割の編成の仕方について説明しています。本実践プランを参考に、各所属で年間指導計画(5 歳児後半)やスタートカリキュラムを編成してください。

また、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の視点に立って子どもの姿を共有し、大切にしたい指導の在り方について理解を深めることができるよう、「10 の姿共有シート」を示しています。これらのシートを教職員の合同研修会の場などで活用して、子どもの発達や学びへの理解を深めてください。

本実践プランの活用を通して、小学校と保育所・幼稚園等の保幼小接続の取組が充実することを願っています。

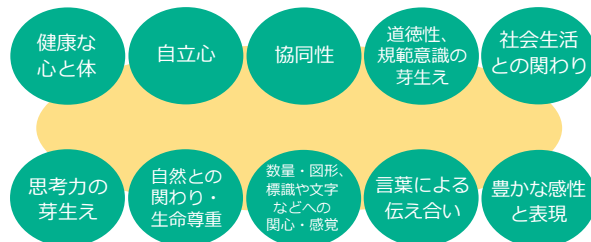


図1 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

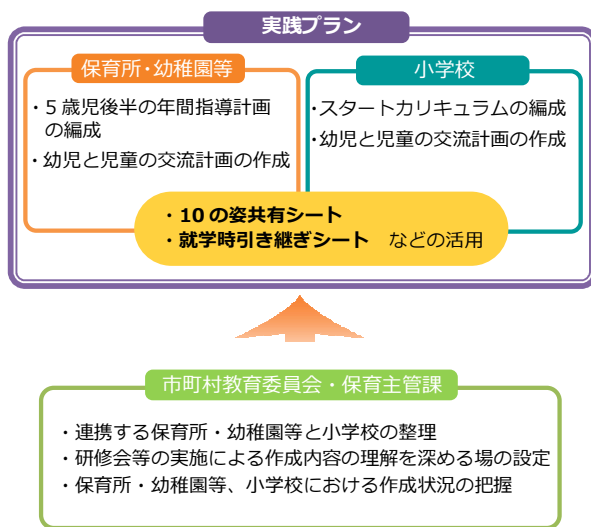


図2 実践プランに基づく取組(イメージ)

## スタートカリキュラム(時間割の編成)

	6 日目	7 日目	8 日目	9 日目	10 日目
ねらい	どもだちをつかっていっしょあそぼう				
朝の会					
1	○なかくなるうた ・手遊び ・ゲーム ・お話を聞こう ・お話をしよう(学1)	○2年生となかよくなるうた ・歌 ・手遊び ・ゲーム ・よろしくね(学1)	○うたでなかよくなるうた ・うたでさんぽ ・なぐさそごいけ(国1/3)	○うたでなかよくなるうた ・かもつれしや ・てとてであいさつ(国1/3)	○ほんがたかさん ・お話を聞きたいな ・いろいろな本があるよ(国1)
2	○よろしくね ・自己紹介カードを作る(国2/3、国1/3)	○2年生とがっこうたんけん ・探検に行こう(生1)	○ななまづくりとかず ・くらべよう(国2/3) ○あいつのお歌(国1/3)	○ゆつくてあそぼう①(体2/3)	○ゆつくてあそぼう②(体2/3)
3	○たのしいがっこう(国1)	○あつめたことや気づいたことを発表しよう(生2/3)	○ななまづくりとかず ・たんけん ・行ってみよう ・計画(生2/3)	○ななまづくりとかず ・10までの歌(国1)	○ななまづくりとかず ・1年生で学校探検しよう(生1)
4	○ひらがなの学習(国2/3)	○ひらがなの学習(国2/3)	○ひらがなの学習(国2/3)	○ひらがなの学習(国2/3)	○ななまづくりとかず ・10までの歌(国2/3)
給食	わくわく きゅうしやく(特1/3)	わくわく きゅうしやく(特1/3)	わくわく きゅうしやく(特1/3)	わくわく きゅうしやく(特1/3)	わくわく きゅうしやく(特1/3)
掃除					
5	○かえりのじゅんぎ		○ならんでみよう ・いろいろな道の方(体1/2) じぶんのかからだをしよう。姿勢測定(行事1/2時間)	○そろしにちようせん(特1)	○すなやつとなかよし(国1)

児童が幼児期の経験を生かし、主体的に活動を展開できるよう、総合的・関連的な指導や弾力的な時間割の設定を行います。

## 10の姿共有シート

①健康な心と体

園生活の中で、充実感をもって自分のやりたいことに向かって心と体を十分に働かせ、見通しをもって行動し、自ら健康で安全な生活を営み出すようになる。

子どもの姿

幼児期(5歳児後半)の姿

- 体を動かす様々な活動に自分なりに目標をもって挑戦したり、困難なことに対してもあきらめず切り替え乗り越えようとする。
- 生活の流れや状況の変化などを予測して、準備や片付けを行うなど、保育者の助けを得ながら見通しをもって園生活を送る。
- 5~6人で自分たちで遊びのルールを考えたり守ったりして遊ぶ。
- 自分で排泄や始末ができるようになり、粗足のトイレも使えるようになる。
- 自分の持ち物を大事にし、ロッカーや道具入れなどに片付けたりするようになる。
- 自分で衣服を脱ぎ、活動により体操服や(ジャズ)に着替えたり、暑さや寒さによって衣服を調節したりしようとする。
- 病気の予防に関心を持ち、体の不調があれば身近な大人に知らせることができる。

幼児期(1年生の入学当初)の姿

- 自分がやりたいと思うことを自己決定し、意欲的に取り組んだり、達成感を味わったりする。
- 運動遊び(体育)でもあてに向かって継続的に取り組んだり、友達と競いあつたりして、休み時間などに思いきり体を動かして遊ぶ。
- 次の時間の活動を考えて準備したり、時計を参照して活動したりするなど、一日の生活に見通しをもって行動する。
- 体操服や制服の着替えなど、衣類の脱ぎが自分で行える。
- 手洗い・うがい、汗拭きや食事、排泄などを必要性を考えながら自分で考えて行い、健康に気を付けて生活する。

保育者が大切にできたこと

- 自分なりの目標を見つけ、取り組むことができるよう、一人一人の持ちや得意に合わせ、一人一人が自分で取り組めるように準備したり、力いっぱい体を動かす気持ちよく楽しさを感得たりできるようにする。
- 結果的な達成感には、個人差を考慮して保護者への連絡を行い、家庭の状況に応じた取り組みをすすめていく。

小学校教員が大切にすること

- 活動の中で、児童が自己決定する場面を多く設け、主体的な学びになるように留意する。
- 安全に安心して遊べる場所を確保する。
- 児童自らが活動や学習の発達を促せるよう、意欲を伸ばしたり、継続的に取り組めるよう工夫をもち、その時間を確保するなどの対応をする。

一つか二つのシートを選び、交流活動や保育参観、合同研修会などで活用し、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿への理解を深め、スタートカリキュラムの編成等に生かしていきます。



詳しくは「高知県就学前の保育・教育サポートネット-とさすく-」をご覧ください。

とさすく

検索



幼保支援課 幼児教育担当  
TEL : 088-821-4881

## 第2回高知県特別支援学校技能検定を実施しました

県では、特別支援学校に在籍する生徒が、作業学習等を通じて身に付けた知識、技能、態度について、産業現場の専門的な視点から評価及び認定を受けることを通じて、生徒の働く意欲や自信、学習意欲等を高めるとともに、企業や社会一般の人々に障害のある生徒の力をアピールし、その雇用の促進を図るために、高知県特別支援学校技能検定を実施しています。

本年度は、平成30年1月20日（土）に高知県障害者スポーツセンターを会場として第2回目の技能検定を実施しました。県立6校、国立1校、市立1校の全8校から50名（昨年度28名）の生徒が、清掃部門（机ふき、自在ぼうきなど5種目）、接客部門（喫茶サービス1種目）の検定に臨みました。

検定では、高知ビルメンテナンス協会・RKC調理製菓専門学校から審査員を派遣いただき、プロの目線での審査が行われました。生徒たちは、張り詰めた雰囲気の中、緊張しながらも学校で取り組んできた練習の成果を発揮することができていました。



検定の級は1～10級となっており、検定終了後の実施委員会において審査が行われましたが、審査員からは、

「日頃から練習がよく行われ、高い技能を身につけている」との評価をいただきました。1級取得者には2月の授与式において、高知県教育長から認定証が手渡されることとなっています。



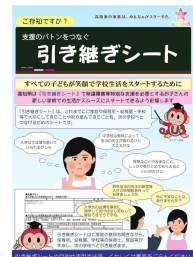
特別支援教育課のホームページはこちら。  
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/311001/>



特別支援教育課 特別支援学校担当  
TEL : 088-821-4741

## 「引き継ぎシート」の活用について

特別な教育的支援の必要な子どもについては、その時々に必要な指導・支援に学校全体で一貫性や統一性をもって取り組むことが必要です。進級の際にも個別の指導計画を活用しながら校内の取り組みをつないでいきますが、卒業時にも必要な指導・支援を確実に進学先に伝え、送り出す学校と受け入れる学校で必要な情報を確実につないでいくことで、新しい環境での学びをスムーズにスタートできるようにするとともに、長期的なスパンでの子どもの成長を保障していくことにつながります。そうした校種を超えた一貫性や統一性のある支援を実現するために作成するのが「引き継ぎシート」です。子どもを受け入れる学校でどの教職員等にも必要な指導・支援の情報や方法が共有され、また、入学後の一定期間引き継がれた内容を確認できるようにするためには、口頭の引き継ぎだけでなく、文書で残すことが大切です。



県教育委員会では、引き継ぎ時に必要な情報を取りまとめた『発達障害等のある幼児児童生徒の支援をつなぐ就学時引き継ぎシート（例）・支援引き継ぎシート（例）』を作成し、全ての保・幼・小・中・高等学校等で活用を進め、校種間で切れ目のない支援の実現を目指しています。また、引き継ぎには保護者の同意を得ることが必要ですが、そのためには、学校は保護者と一緒に子どもの指導・支援を考える機会を持ち、引き継ぎの必要性を理解いただくことが大切となります。引き継ぎシートの啓発用リーフレットも県内全ての保・幼・小・中学校等の卒園・卒業生の保護者の皆様に配布しています。引き継ぎシートの様式、啓発用リーフレット等は特別支援教育課のホームページに掲載していますのでご活用ください。

### ■ 校種間の引き継ぎの流れ（例）

前在籍校	4月～	年間通して	12月頃	1～2月	2～3月
	アセスメント 引き継ぎの確認 個別の指導計画	校内支援会 保護者との連携	保護者の同意 リーフレットの活用	引き継ぎシートの 作成	引継ぎ会
後在籍校	1月頃	2～3月	4月		
	入学予定の児童生徒の 情報収集	引継ぎ会 校内支援会	引継ぎ確認 入学式配慮 個別の指導計画		



詳しくはこちらをご覧ください。  
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/311001/hikitugi.html>



特別支援教育課 発達障害担当  
TEL : 088-821-3315

# 教科研究センターで教材研究しませんか？

教科研究センターは、すべての子どもに質の高い授業を提供するため、自主的な授業研究・教科研究活動を支援する施設です。教科研究センターには、教材研究に利用できる教育雑誌や書籍、教材作成機器などがあり、経験豊富な指導アドバイザーが、授業づくりや教材作成に関する相談に対応しています。

また、授業づくりに関する講座（平成 29 年度は 5 回）を開催しています。平成 30 年度も開催しますので、ぜひ参加してください。

- **場 所** 教科研究センターは 4 カ所あります。
  - ・教科研究センター（本部）（教育センター本館 2 階）
  - ・東部教科研究センター（安芸総合庁舎 4 階）
  - ・中部教科研究センター（中部教育事務所 1 階）
  - ・西部教科研究センター（幡多総合庁舎 3 階）
- **開室時間**（水曜・日曜・祝日は閉室）
  - ・月・火・木・金 15:00～19:15
  - ・土 10:00～16:00
  - ※夏期休業期間中の平日は 10:45～18:00

## ※教科研究センター便り「まな net」



授業づくりに役立つヒントや講座の様子などのお便りを教科研究センターのホームページに掲載しています。



### <教材を作成した利用者の声>

- ・子どもたちが学習する内容を視覚で捉えることで、理解しやすくなり、授業への取り組み方がよくなります。集中力も持続します。
- ・教材作成時のサイズ等の相談や、これから使う教材等のアドバイスをしてもらい助かります。
- ・見通しをもたせるだけでなく、学習したことをどのように活用させるかということを考えながら授業を行うことができました。



詳しくは教科研究センターのホームページをご覧ください。  
<http://www.kochinet.ed.jp/studycenter/>



教育センター 学校支援部  
TEL : 088-866-5155

## 行事予定 (2月、3月の主なもの)

### 2月

- 2日 若者はばだけプログラム活用研修会  
(高知市 県立ふくし交流プラザ 13:30～)
- 3日 高知県防災教育推進フォーラム  
(高知市 高知追手前高等学校芸術ホール 13:00～)
- 4日 平成 29 年度高知県児童生徒表彰表彰式  
(高知市 県民文化ホール(オレンジ) 13:30～)
- 9日 平成 29 年度高知県市町村教育委員会連合会定期総会・研修会  
(高知市 高知会館 13:00～)
- 13日 第 7 回教育委員会協議会  
(高知市 高知共済会館 18:00～)
- 23日 第 8 回教育委員会協議会  
(高知市 高知共済会館 18:00～)

### 3月

- 16日 第 9 回教育委員会協議会  
(高知市 高知共済会館 18:00～)

- 24日 平成 31 年度（平成 30 年度実施）高知県公立学校教員採用候補者選考審査説明会  
(高知市 教育センター本館 9:30～)  
(安芸市 安芸商工会館 14:00～)
- 25日 平成 31 年度（平成 30 年度実施）高知県公立学校教員採用候補者選考審査説明会  
(四万十市 四万十市中央公民館 9:30～)
- 26日 平成 30 年度新任用管理職等研修会  
(高知市 高知会館 11:20～)
- 28日 第 10 回教育委員会協議会  
(高知市 高知共済会館 18:00～)
- 29日 平成 29 年度長期勤続者に対する退職辞令交付と感謝状贈呈式  
(高知市 高知会館 14:30～)
- 31日 平成 31 年度（平成 30 年度実施）高知県公立学校教員採用候補者選考審査説明会※大学生対象  
(高知市 教育センター本館 9:30～)

<発行者> 高知県教育委員会事務局教育政策課

TEL : 088-821-4731 FAX : 088-821-4558 E-mail : 310101@ken.pref.kochi.lg.jp

高知県教育委員会 WEB サイト : <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310000/>

※本広報紙への感想やご要望がございましたら、発行者までお寄せください。

